

【本リリースは、ART SETOUCHI、ベネッセアートサイト直島より配信しています。ご案内が重複している場合がございますので、予めご了承ください。】

## 福武ハウス — アジア・アート・プラットフォーム2015 内覧会のお知らせ

2015年7月17日（金） 16：30～17：30

7月18日（土）より福武ハウス—アジア・アート・プラットフォーム2015を一般公開いたします。それに先立ち、7月17日（金）関係者・近隣住民の皆さまを対象に、ささやかな内覧会を開催いたします。当日はアジアのパートナー組織やアーティスト自身に、展示作品についてお話しいただきます。

この機会にぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

日時 | 2015年7月17日（金） 16：30～17：30

場所 | 福武ハウス

主催 | 公益財団法人福武財団／小豆島町／福田地区自治連合会

内容 | 主催者あいさつ

アーティスト及び参加団体のご紹介

本年度のプロジェクトのご紹介

（アーティスト等による展示作品の解説）

※アーティスト、参加団体詳細については別紙をご参照ください。

### 「福武ハウス—アジア・アート・プラットフォーム2015」概要

2013年瀬戸内国際芸術祭を機にスタートしたプロジェクト「福武ハウス — アジア・アート・プラットフォーム」。

小豆島の1つの集落を通してアジア諸地域がつながるプロジェクトとして2013年に始動し、福田地区とアジアのパートナーが様々な活動を通してお互いの理解を深めています。

旧小豆島町立福田小学校を再生した「福武ハウス」、福田体育館を利用した「福田アジア食堂」、福田「家プロジェクト」、これら3つのプロジェクトを中心に、現代美術作品の展示、福田とアジアの食をはじめとした地域文化を通じた交流、そしてアジアや福田にある魅力に触れられるプログラムを展開します。

プログラムを通して、人がそれぞれの場で生きる尊さを感じながら、人と土地、人と人をつなぐ美術が古くから持っていた働きを、土地と時間に鍛えられた集落という単位で実現し、アジアの海を媒介に大きくつながり、都市への偏重といった近代化によって失われつつあるものは何かを考えます。

### お問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 福武ハウス担当/大内 （広報担当 / 川浦、占部）

〒761-3110 香川県香川郡直島町 850  
E-mail [press@fukutake-artmuseum.jp](mailto:press@fukutake-artmuseum.jp)

Tel 087-892-2550 Fax 087-892-4466  
<http://www.benesse-artsite.jp/>

Benesse  
Art Site  
Naoshima

別紙1

## 福武ハウス

旧小豆島町立福田小学校校舎 開館時間 11:00 ~ 17:00

### アジア現代美術展2015「High Water」 Four artists from Java island

今展は、チェメティ・アート・ハウス（インドネシア）をパートナー組織に迎え、インドネシア、ジャワ島で活動する4人の若手アーティストの作品を紹介します。各アーティストは、それぞれが生活する場の視点からインドネシアの歴史や今の社会情勢に触れながら、作品を制作、発表して来ました。「High Water」は4人の活動の近年の充実を「満潮」に例えると同時に、この熱帯地域で頻繁に起こる「洪水（高水位）」警報も意味します。

有史以来、ジャワ島はインドネシアの中心として様々な変化の中で、政治、経済、文化を担ってきました。戦後独立運動を経て、近年では1998年の新体制政権など大きな社会変革のなか、人々はジャワ島内でどのように生きてきたのでしょうか。

本展では美的関心と同時に社会に発するメッセージを4人のアーティストの表現を通して見ていただくことで、グローバル社会におけるインドネシアとジャワ島の歴史と現状が持つ意味を考えます。

展示企画：Mella Jaarsma メラ・ジャルスマ  
Cemeti Art House チェメティ・アート・ハウス代表

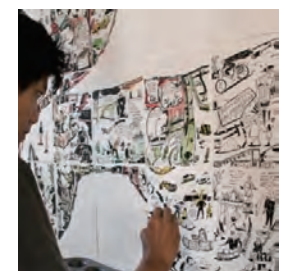
参加作家：

Jompert Kuswidananto ジョンペット・クスヴィダナント（インドネシア）  
1976年生まれ。常に変化する世界における個人と集団のアイデンティティーの変化に言及する作品を制作する。

Leonardiansyah Allenda レオナルディアンシャ・アレンダ（インドネシア）  
1984年生まれ。多数の天秤ばかりを使ったインスタレーションは、物が持つ物質としての価値と物に対する感情の価値はどのように図られるのかを問う。

Elia Nurvita エリア・ヌルヴィスタ（インドネシア）  
1983年生まれ。日本での減反とは反対に、国民の消費需要に供給が追いつかなくなっているインドネシアの稲作の現況を、その歴史も踏まえて作品化する。

Yudha Sandy ユダ・サンディ（インドネシア）  
1982年生まれ。幼少時代にインドネシアで流行したTVアニメが現在の文化に与えた影響についての物語を大量のドローイングとコラージュで校舎内に展示する。



※写真は参考作品です。

### パートナー組織活動紹介展示「チェメティ・アート・ハウス（インドネシア）」

ニンディトヨ・アディプルノモとメラ・ジャルスマによって創設。アートの実践、講演、マネジメントの推進を活動の軸に、1988年以来インドネシア国内外の現代アーティストの作品を展示・紹介。主催するプロジェクトやレジデンス・プログラムは、アートのプロセスと社会的な革新的経験に重点を置き、「アートと社会」の改革を課題に掲げ展開しています。

### 福田地域文化紹介展示

古くから続く福田という集落にある資源を様々な角度で紹介します。福田の歴史など地域の背景と共に福田独特の風景を紹介。アート作品で提示されるメッセージと共に地域に残る普遍的な価値とは何かを考えます。

### 福田ショップ

アジアの各地域の生活文化が伝わる民芸品や食品などの商品を販売。商品の背景にあるストーリーを通じてそれぞれの地域への理解を深めます。

別紙2

## 福田 「家プロジェクト」 きよく

旧福田郵便局舎 開館時間 11:00 ~ 17:00



作品名：「記憶の風景-きよく」

共同制作：台湾歴史資源経理学会・公益財団法人福武財団

旧福田郵便局は人々の記憶の風景が詰まった建物です。ここはかつて、福田地区が外から情報を取り入れた場所であり、小豆島と外の世界とをつなぐ窓口でもありました。この建物を使って2人のアーティストによる作品を作りました。

この旧郵便局舎内には空間を横断する橋がかけられ、その先では鑑賞者がそれぞれの思いを文字にして手紙を書きポストに投函することができます。この古い郵便局舎が作品を通してさまざまな記憶の集散地として再生し、福田地区の記憶の歯車が動き出し、過去、現在、未来をつなぐ新しい物語が始まります。

近年はひっそりとしてきたこの旧郵便局舎と福田地区において、地域の人々の思いを凝縮し、「橋」を介してあらゆる障壁を乗り越えて、台湾と日本の互いの文化をつなぎます。

この作品によって美しい記憶の中にある風景を取り戻し、人と地域の間の気持ちをつなぎ、文化と芸術の交流によって福田地区に改めて新しい希望と力をもたらしたいと願っています。

(丘如華/台湾歴史資源経理学会)

作家：

陳宣誠 (ERIC-Chen) (台湾)

1978年生まれ。国立台南芸術大学建築芸術修了。現在は中原大学建築専任講師を務める傍ら芸術創作理論博士課程に在学。美術館での大型インスタレーションを行うなど、建築、アートの両面からアプローチしている作品を制作している。

徐佳伶 (Hsu, Chia-Ling) (台湾)

1981年生まれ。国立台南芸術大学建築芸術修了。空間、壁画、絵本を中心に制作。またワークショップ等の参加型イベントも展開している。

FAX 返信先 087-892-4466

ご取材希望の方は、下記ご記入の上、FAXにてご返信ください。

福武ハウス — アジア・アート・プラットフォーム2015  
内覧会 7月17日（金）

お名前： (参加人数 人)

媒体名：

ご所属：

電話： FAX：

E-mail：

【個人情報の利用目的について】

ご記入いただいた個人情報は、ベネッセアートサイト直島が実施するイベントおよびそれに関連する連絡のために利用するほか、プレスリリースをご案内する際に利用することがあります。

今後のご案内が不要な方はその旨をご連絡ください。

お問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 福武ハウス担当/大内 (広報担当/川浦、占部)

〒761-3110 香川県香川郡直島町850 Tel 087-892-2550 Fax 087-892-4466

E-mail [press@fukutake-artmuseum.jp](mailto:press@fukutake-artmuseum.jp)

| ベネッセアートサイト直島ウェブサイト | <http://www.benesse-artsite.jp/>

| 取材申し込み専用ページ | <http://benesse-artsite.jp/contact/press.html>